

安曇野市行政改革推進委員会  
会長 降 旗 富 雄 様

安曇野市長 宮 澤 宗 弘

## 諮 問 書

下記の事項について、安曇野市行政改革推進委員会設置条例第 2 条の規定に基づき諮問致します。

### 記

#### 1. 諮問事項

行財政改革の視点からの公共施設経営のあり方について

(1)分野別の公共施設再配置における考え方

(2)新たな公共施設整備における留意点

#### 2. 諮問趣旨

平成 17 年 10 月 1 日に 5 町村が合併し「安曇野市」が誕生して、早 8 年が経過しようとしています。

本市が旧町村から引き継いだ公共施設は、合併前の旧町村が住民福祉の向上を目的に、独立した自治体として必要な施設について、整備を行ってきたものであることから、用途や目的が重複している施設が存在しています。

また、全国的にも課題となっておりますが、現在の公共施設の多くは、高度経済成長期以降に建設された建築物であり、近い将来耐用年数に達し、更新の時期を一齐に迎えるようとしています。

そこで、市が保有する公共施設の設置目的や建物情報に加え、管理運営経費や利用状況等の情報について明らかにし、今後の公共施設のあり方を検討していく際の資料とするため、本年 4 月に「安曇野市公共施設白書」を公表し、機会を捉えながら説明をさせていただくとともに、市ホームページに掲載し広く市民の皆様にお知らせしてきました。

本白書の作成によりまして、少子高齢・人口減少時代が進む中で、現在保有している公共施設を、引き続き同規模で持ち続ける事は財政的に困難であり、規模・数とも縮減を図っていく必要性が明らかになったことから、公共施設再配置計画を策定することとし、現在検討をおこなっております。

つきましては、行財政改革を進める視点からの今後の公共施設経営のあり方について、貴委員会の意見を求めます。